

## 登山アプリ事業者との協定の締結について

### 1 要旨・目的

一般的に普及している登山アプリで、登山計画書の作成・提出・共有やアプリ利用者の位置情報確認機能等を有している、「コンパス（山岳安全対策ネットワーク協議会）」、「YAMA P（株式会社ヤマップ）」を運営している事業者と協定を締結し、情報共有を図ることで、登山計画書提出率向上と山岳遭難事故発生時の迅速・円滑な救助活動が期待できる。

### 2 現状・背景

山岳遭難事故の防止について、広報媒体を活用して登山者へ注意喚起を実施するとともに山岳遭難事故発生時の迅速・的確な救助活動に資するため登山計画書の提出を呼びかけているが、昨今のアウトドアブームによる登山者の増加と比較すれば、登山計画書の提出状況は低調である。

### 3 概要

#### (1) 対象者

ア 山岳安全対策ネットワーク協議会（東京都）

約17万DL、33都道府県と締結済み

イ 株式会社ヤマップ（福岡市）

約400万DL、21府県と締結済み

#### (2) 事業内容

ア アプリ上で作成された登山計画書の閲覧

県警に権限が与えられ、サーバ上に記録された登山計画書の閲覧が可能となる。

イ 山岳遭難事故発生時の位置情報確認

事前に承認を受けたインターネット端末から照会することで回答が得られる。

ウ 各種広報啓発活動

事業者のホームページに県警の注意喚起文や広報資料が掲載される。（別添資料）

#### (3) スケジュール

令和5年11月6日に協定を締結し、現在運用中。

#### (4) 予算（国庫・単県）

—

#### (5) 事業効果・検証結果

—

#### (6) 今後の対応

登山計画書提出状況の検証等